



サポーター便り



だいご 第2号 2021年冬号

さむ なか うめ ふく はじ はる きざ かん こう す
寒さの中にも梅のつぼみが膨らみ始め、春の兆しを感じる頃となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。このお便りでは、センターの活動やサポーター活動の様子などをお伝えします。

【センターの活動・サポーターの活動①】

ねん がつ にち もく なんごくしりつにっしょうふくしこうりゆう しゅつちようそうだんかい かいさい
2020年12月10日(木) 南国市立日章福祉交流センターで「出張相談会」を開催しました。7
くみ さんか がいこく くみ じぎょうしょ くみ ざいりゅうしかく かん そうだん いっぱん そうだん う
組の参加(外国人3組、事業所4組)があり、「在留資格に関する相談」や「一般の相談」を受けつけ
ました。「在留資格に関する相談」では、特定技能などの外国人を雇用するための在留資格について
そうだん おお たかまつしゅつにゆうこくざいりゅうかんりきょく みょうじんとうかつしんさかん ていねい せつめい いっぱん
の相談が多く、高松出入国在留管理局の明神統括審査官に丁寧に説明していただきました。一般
そうだん うんてんめんきょ しゅとくほうほう にほんごがくしゅう そうだん
の相談では、運転免許の取得方法や日本語学習についての相談がありました。
こんかい そうだんかい さい なんこくし かた めい どうじつ かいさいほじょ
今回の相談会に際し、南国市のサポーターの方1名に当日の開催補助をしていただきました。ありが
とうございました。

【センターの活動・サポーターの活動②】

ねん がつ か にち にち げつ こうざい こうちけんこくさいこうりゆうきょうかい こうちけんりつ
2021年1月24日(日)、25日(月)(公財)高知県国際交流協会が高知県立
こうちじょうはくぶつかん つか にほんご かいさい
高知城博物館にて「使ってみよう!『やさしい日本語』」セミナーを開催しま
した。今回のセミナーのポイントは、相手にわかりやすい日本語を心掛けよう
ということでした。「やさしい日本語」は、基本的、難しい言葉を避け簡単
にほんご たと ちゅうごく かんじけん かた たい かんじ
な日本語にすることですが、例えば、中国などの漢字圏の方に対しては、漢字
ぶんしょう かんたん にほんご ひつよう ばあい
の文章をあえて簡単なひらがなの日本語にする必要がない場合があることや、
もじ わ かた じ つか す りかい
かな文字が分からない方には、ローマ字を使ったりイラストや図があると理解しやすいということでした。
はなし とき きょうかしょ にほんご べんきょう かた ひょうじゅんご ほう きょうかしょ
また、話をする時には、教科書で日本語を勉強した方には標準語の方がわかりやすく、教科書
べんきょう かた ほうげん りかい ばあい
で勉強したことがない方にとっては、方言のほうが理解しやすかったりする場合もあるなど、「やさし
にほんご ひとくち い あいて じゅうなん か たいせつ まな
い日本語」と一口に言っても、相手によって柔軟に変えることが大切だと学びました。このセミナー
には、センターのサポーターの方も参加しており、今後の外国人支援に役立てていただければと思いま
す。



【お知らせ】2021年2月11日(木・祝)「災害時の外国人支援セミナー」が、オーテピア高知
図書館4階ホールで開催されます。どなたでもご参加できます。参加希望の方は、高知県国際
交流協会(KIA)までご連絡ください。(Tel: 088-875-0022)

